

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画 (ふなばし一番星プラン)

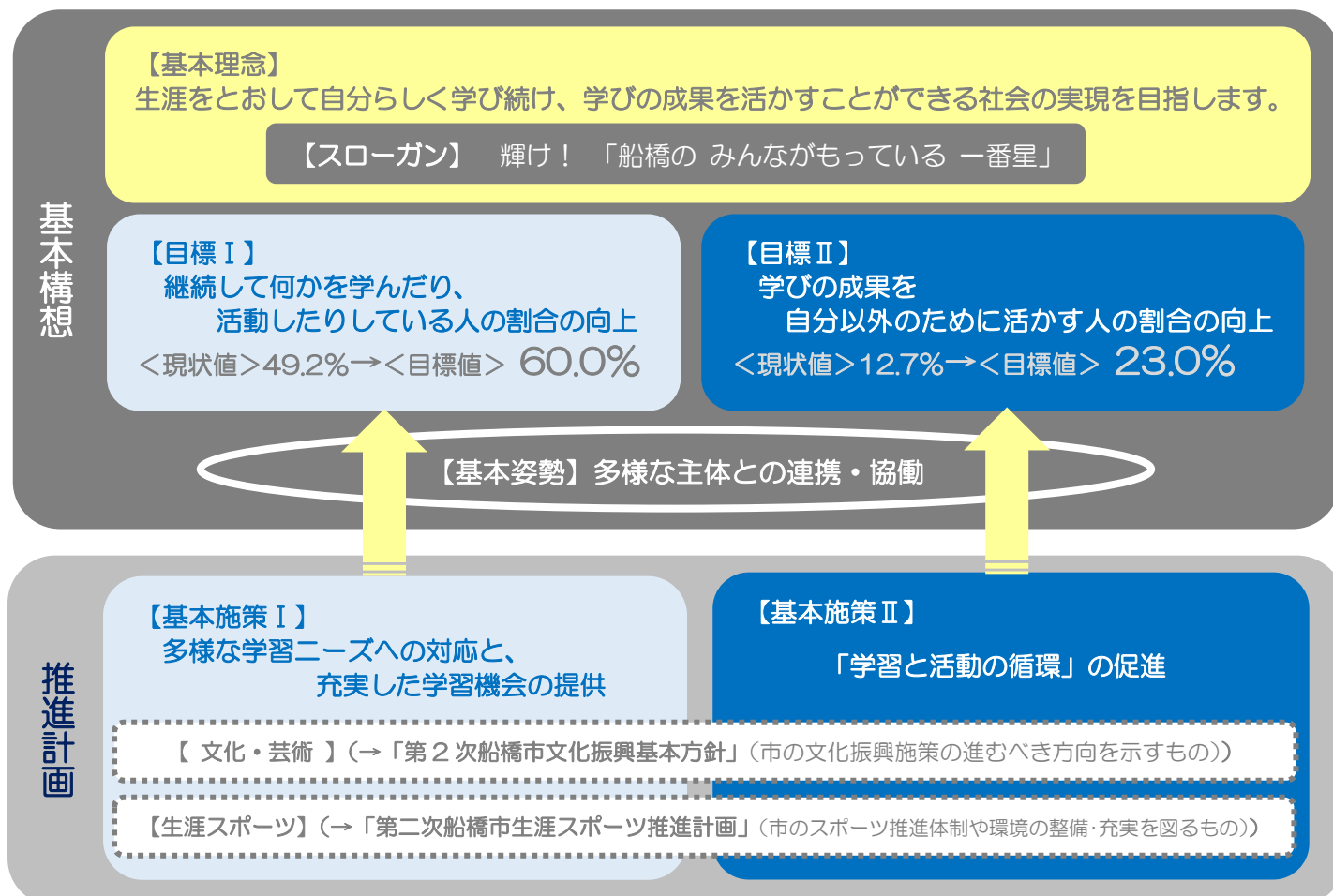
「船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）」は、生涯にわたって「いつでも、どこでも、だれでも、楽しく」学ぶ中で、自己の充実や生きがいを見つけ、更に、学びの成果を活かすことができる「生涯学習社会」の実現を目指し、生涯学習推進体制の整備・充実を図ることを目的とするものです。

全体の構成

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画は、「基本構想」と「推進計画」で構成します。

基本構想（10 年間） …市の生涯学習行政に関する基本的な指針	令和 4 年（2022 年）度～令和 13 年（2031 年）度	
推進計画（5 年間） …基本構想に掲げた「基本理念」を実現するための具体的な計画	令和 4 年（2022 年）度 ～令和 8 年（2026 年）度	令和 9 年（2027 年）度～

基本理念を実現するために 2 つの目標を立て、それぞれの目標を達成するための基本施策を実施します。



※「文化・芸術分野」「生涯スポーツ分野」の事業の推進は、それぞれの方針・計画に基づくものとします。

基本施策の内容を整理してそれぞれ3つの施策を立て、更に細分化することで、もれなく対応します。
※施策の詳細な内容は、計画本編（36～52 ページ）をご覧ください。

基本施策Ⅰ．多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

施策 1

多様な学習ニーズへの対応

1. 新たな学習スタイルへの対応

【主な取組】時間や場所にとらわれない学習の提供

2. 外国人住民等への学習支援

【主な取組】日本語教育の充実

3. 困難を抱える子供への学習支援

【主な取組】学習や体験機会の提供

4. 再チャレンジする人への学習支援

【主な取組】リカレント教育の推進

5. 高齢期を豊かに生きるための学習支援

【主な取組】高齢期を豊かに生きるための学習の推進

施策 2

充実した学習機会の提供

1. 青少年の豊かな心の育成のための取組の推進

【主な取組】青少年の居場所づくり

2. 健康維持・増進のための学習機会の提供

【主な取組】健康づくりに関する学習の推進

3. 人権尊重・多文化共生のための学習機会の提供

【主な取組】性の多様性に関する学習の推進

4. 環境に関する学習機会の提供

【主な取組】地球温暖化に関する学習の推進

5. 暮らしに関する学習機会の提供

【主な取組】消費生活に関する学習の推進

施策 3

充実した学習のための 環境の整備

1. 学習に関する情報提供の充実

【主な取組】学習に関する情報の集約と発信方法の充実

2. 学びの成果を可視化する仕組みの構築

3. 学習相談体制の整備・充実

4. 生涯学習施設の充実

【主な取組】公民館の充実

基本施策Ⅱ. 「学習と活動の循環」の促進

施策 1

地域・社会で活躍する
人材・団体の育成と支援

1. 地域・社会で活躍する人材の育成と支援
2. 地域・社会で活躍する団体の育成と支援

施策 2

「つながり」を育む
学習・活動の推進

1. 地域課題に関する取組の推進
【主な取組】防災学習の推進
2. 家庭と地域の教育力向上のための取組の推進
【主な取組】地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実
3. 地域における交流機会の創出

施策 3

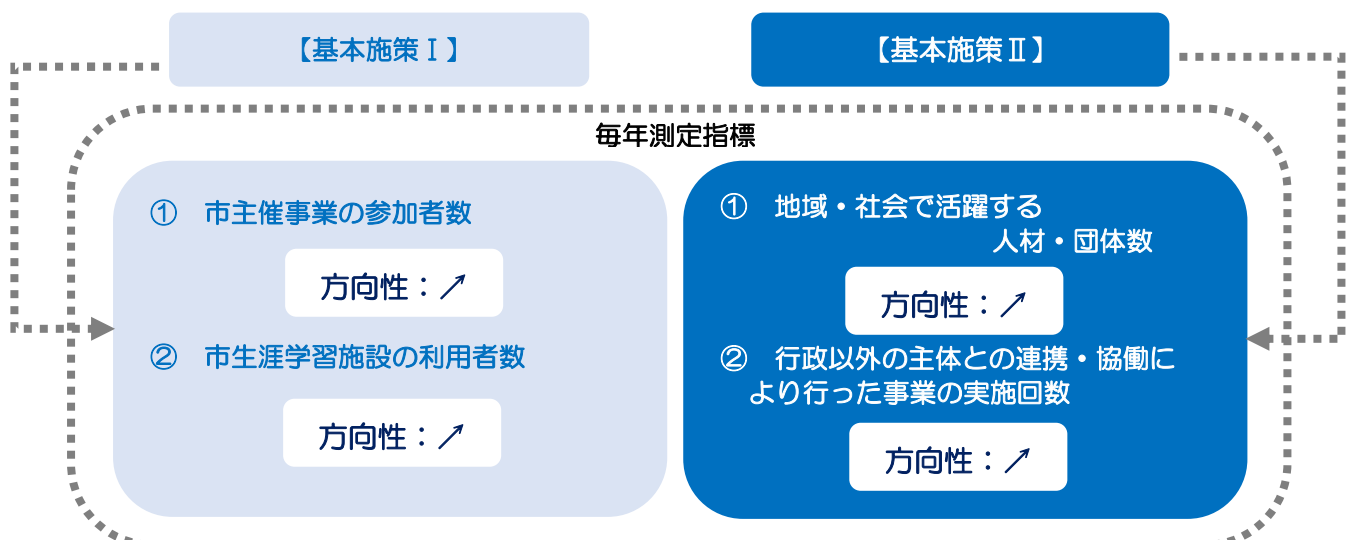
学びの成果を活用するための
環境の整備

1. 活動に関する情報提供の充実
【主な取組】活動に関する情報の収集と発信
2. 活動へつなげるコーディネート機能の強化

推進計画の進捗管理

本推進計画では、計画内には各施策に対応する事業の位置づけは行わず、別途「各施策対応事業管理表」を作成し、管理していきます。

そのため、推進計画全体の進捗状況を毎年点検することを目的として、基本施策Ⅰ・Ⅱのそれぞれに毎年測定が可能な指標とその方向性を設定し、点検します。



リーディングプロジェクト

「リーディングプロジェクト」とは、予測される今後の社会の状況や市の現状等を踏まえ、計画期間の5年間で、先導的に取り組む必要があると考える内容を明確化し、推進計画の各施策・取組を横断的に関連付けて整理したものです。

関連する施策・取組の一覧は、計画本編（53～57ページ）をご覧ください。

1. 人生100年時代への対応

- (1) 医療体制の充実、医学の進歩、生活水準の向上等により、平均寿命は著しく伸長し、「人生100年時代」の到来が予測されていることから、**高齢期を豊かに生きるための学習を推進**します。
- (2) 高齢期を健康で豊かに暮らすためには、若い頃から栄養摂取の重要性を理解し、健康管理、健康づくりに取り組むとともに、適度な運動を継続することが必要であるため、**健康づくりに関する学習、運動習慣形成のための学習、食育を推進**します。
- (3) 高齢者に限らず、それぞれが「人生100年時代」を想定して自らの人生設計を積極的に考え、生涯とおして知識と時代の変化に応じたスキルを獲得することが必要であるため、**リカレント教育を推進**します。

2. デジタル化社会への対応

- (1) 時間や場所にとらわれず、好きな時間に好きな場所で学習できるよう、**インターネットを利用した学習の提供**を行い、「オンラインによる学び」と「対面による学び」を組み合わせる等、**より高い学習効果を得るための実施方法を検討し、提供**します。
- (2) オンライン申請やインターネットショッピングの普及等、官民によるデジタル化が進む中、市民がデジタル化のメリットを享受できるよう、加えて、自然災害等の不測の事態が起こった際に自らの安全や命を守ることができるよう、各生涯学習施設で**デジタルデバйд対策**を行います。
- (3) **地域のデジタルデバйдを解消できる人材を育成するための取組を検討・実施**し、「地域による地域課題の解決」を目指します。

3. 「共生社会」実現のための取組の充実

- (1) 年齢、性別、国籍、経済事情、障害の有無等、多様な人々の一人一人が、互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができるよう、生涯学習の観点から、様々な人々の能力が発揮される**インクルーシブ（包摂的）な地域・社会の実現に向けた取組**を行います。
- (2) 様々な事業を実施する際に、多様な主体との連携・協働を積極的に行っていくとともに、地域住民同士の相互理解を促進するため、**交流機会を創出**します。

4. 学びを広げる情報の充実

- (1) 行政が実施する生涯学習事業に加え、地域の大学や企業が実施する事業の**情報を積極的に収集**し、発信していきます。また、市民の更なる学習・活動を促進するため、情報を発信でき、かつ、市民が手軽に生涯学習情報を検索できる**アプリケーション等の構築**を目指します。
- (2) 学習相談窓口（仮）の設置等、**学習に関する相談に対応・支援する体制を整備・充実**させるとともに、学びの成果を活動につなげることを支援する**コーディネート機能を強化**し、学習・活動を支援します。
- (3) 市民の継続した学習を支援するため、学習の成果を記録し、学習の履歴等を振り返ることができる**「生涯学習パスポート（仮）」**や、学習記録に応じて称号を付与する**「まなびのマイスター制度（仮）」**等の**仕組みの構築**を目指します。また、**学び合いを促進する仕組みの構築**を目指します。

5. 地域の拠点「公民館」の充実

- (1) **利用基準の見直し**や**夜間の事業の実施**等により、利用率の向上や新しい利用者層の開拓を図り、さらに身近で使いやすい生涯学習施設にします。
- (2) 社会教育主事の任用資格をもつ職員等が、コーディネート能力やファシリテート能力を発揮し、地域住民が主体的に**地域課題を解決するために必要な学習を推進**するとともに、**地域の特性を踏まえた事業を展開**することにより、地域の学習拠点となる施設を目指します。
- (3) 基本的に地区コミュニティごとに設置されている特性を生かし、**多様な行政サービスの提供、地域の防災拠点としての役割の強化**等、地域コミュニティの維持・発展に貢献します。

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画
（ふなばし一番星プラン）概要版 令和4年3月

■編集・発行 船橋市生涯学習推進本部
（事務局：船橋市教育委員会 生涯学習部 社会教育課）

令和 8 年度第 3 回社会教育委員会議 資料 別冊

ふなばしー番星プラン 毎年測定指標の対象事業等（令和7年度実績）

毎年測定指標			対応する取組		事業名		所管課		R7実績値		R6実績値		指標	
① 市主催事業の参加者数	人 生 1 0 0 年 時 代 へ の 対 応	1-4リカレント教育の推進	リカレント教育の充実	社会教育課・公民館	505 人	293 人	市主催事業の参加者数 (人)							
			創業支援事業	商工振興課	110 人	100 人	市主催事業の参加者数 (人) (ふなばし起業スクールオーナーセミナー・ふなばし起業スクールフォローアップセミナー)							
			高齢者学級	公民館	16,577 人	14,881 人	市主催事業の参加者数 (人)							
	1-5高齢者を豊かに生きるための学習の推進	ふなばし市民大学<いきいき学部>	社会教育課	208 人	242 人	修了者数 (人)								
		高齢者いきいき健康教室	高齢者福祉課	652 人	564 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		ふなばし健康まつり	地域保健課	12,748 人	8,384 人	市主催イベントの参加者数 (人)								
	2-2健康づくりに関する学習の推進	ふなばし健やかプラン21講演会	健康政策課	62 人	72 人	共催講演会の参加者数 (人)								
		介護予防教室	健康づくり課	2,210 人	2,228 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		健康教育事業 (成人)	地域保健課	9,876 人	8,667 人	市主催事業の参加者数 (人)								
	2-2運動習慣形成のための学習の推進	ふなばし健康ポイント事業	地域保健課	8,197 人	7,496 人	市主催事業の参加登録者数 (人)								
		ふなばしシルバリーハビリティ体操推進事業	健康づくり課	13,348 人	12,248 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		公園を活用した健康づくり事業	地域保健課	180,145 人	175,016 人	市主催事業の参加者数 (人)								
	2-2食育の推進	運動教室	地域保健課	1,536 人	1,554 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		食育イベントの開催	地域保健課	670 人	423 人	市主催イベントの参加者数 (人)								
		健康づくり公開講座	地域保健課	75 人	66 人	市主催講演会の参加者数 (人)								
② 市生涯学習施設の利用率	1-1時間や場所にとらわれない学習の提供	ふなばし食の安全・安心フォーラム	衛生指導課	73 人	34 人	市主催フォーラムの参加者数 (人)								
		保育園での食生活改善・食育の推進	保育運営課	1,238 人	1,212 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		地産地消及び児童農園推進事業	農水産課	19,781 人	42,124 人	市主催キャンペーン等の参加者数 (人)								
	1-2日本語教育の充実	インターネットを利用した学習の提供	各事業所管課・施設	2,248 人	3,681 人	事業の参加者数 (人)								
		デジタルデバйд対策講座	公民館・社会教育課・西図書館	1,380 人	1,427 人	市主催講座の参加者数 (人)								
		公民館スマホコンシェルジュサービス	公民館・社会教育課	384 人	238 人	相談を受けた人数 (人)								
	1-3県国・外国人児童生徒への支援	日本語教育の充実	社会教育課・指導課・国際交流課・商工振興課	29 人	34 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		県国・外国人児童生徒等に対するきめ細かな支援事業	指導課	456 人	401 人	市主催事業により支援を受けた児童・生徒数 (人)								
		学習支援事業	こども家庭支援課	343 人	318 人	市主催事業の参加者数 (人)								
	「共生社会」実現のための取組の充実	1-3学習や体験機会の提供	こども家庭支援課	40 人	20 人	市主催事業の参加者数 (人)								
		1-4職業的な自立の支援	ふなばし地域若者サポートステーション事業	商工振興課	3,881 人	4,344 人	市主催事業による、相談者数、職場体験・見学者数、セミナー・保護者セミナー等・個別相談会参加者数 (人)							
		就業支援講習会事業	こども家庭支援課	43 人	61 人	市主催講習会・セミナーの参加者数 (人)								
合 計	2-3人権に関する学習の推進	地域人権啓発活動活性化事業	福祉政策課	0 人	120 人	市主催啓発イベントの参加者数 (人)								
	2-3男女共同参画に関する学習の推進	男女共同参画に関する啓発事業	市民協働課	323 人	772 人	市主催講座の参加者数 (人)								
	2-3性の多様性に関する学習の推進	性的少数者への理解に関する啓発事業	市民協働課	18 人	17 人	市主催講座の参加者数 (人)								
	2-3心のバリアフリーのための学習の推進	福祉体験講座	障害福祉課	69 人	75 人	市主催講座の参加者数 (人)								
	2-3多文化共生のための学習の推進	精神疾患等の正しい知識の普及啓発事業	保健総務課	53 人	45 人	市主催講演会の参加者数 (人)								
合 計	2-3「市民のための講演会」	療育支援課	1,947 人	2,741 人	市主催講演会の参加者数 (人)									
	相互理解促進事業	国際交流課・生涯学習部が所管する施設	218 人	814 人	市主催事業の参加者数 (人)									
	合 計		279,423 人	290,712 人										
	3-4公民館の充実	公民館の充実	公民館	1,630,534 人	1,545,053 人	延べ利用者数 (人)								
	3-4図書館の充実	図書館サービスの充実	西図書館	978,257 人	1,036,011 人	延べ利用者数 (人) (図書館及び公民館図書室等の貸出者数)								
合 計	大神保青少年キャンプ場の充実	青少年課	7,421 人	9,134 人	延べ利用者数 (人)									
	一宮少年自然の家の充実	青少年課	22,135 人	23,634 人	延べ利用者数 (人)									
	青少年会館の充実	青少年課	41,226 人	40,243 人	延べ利用者数 (人)									
合 計		合 計	2,679,573 人	2,654,075 人										

基本施策Ⅰ：多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

基本施策Ⅰ：多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

ふなばし一 番星プラン 毎年測定指標の対 象事業等（令和7年度実績）

毎年測定指標 対 応する取組			事業名		所管課	R7実績値	R6実績値	指標
① 地域・社会で活躍する人材・団体数	1-2地域・社会で活躍する団体の育成と支援	社会教育関係団体の結成支援と存続支援（会員数）	社会教育課			87,326 人	95,268 人	会員数（人）
		社会教育関係団体の結成支援と存続支援（団体数）	社会教育課			1,736 団体	1,791 団体	団体数（団体）
	2-2地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実	学校教育活動支援ボランティア	指導課			2,453 人	2,356 人	登録者数（人）
		学習サポーター派遣事業	指導課			126 人	121 人	登録者数（人）
	3-1活動に関する情報提供の充実	ふなばし市民力発見サイト（団体）	市民協働課			459 団体	463 団体	登録団体数（団体）
② 行政以外の主体との連携・協働		ふなばし市民力発見サイト（個人）	市民協働課			4 人	7 人	登録個人数（人）
	3-2活動へつなげるコーディネート機能の強化	学習成果の活用支援	社会教育課			46 人	43 人	生涯学習サポート事業の登録者数（人）
	合 計					92,150	100,049	R6実績値内訳（97,795人 2,254団体）
	基本施策Ⅱ：「学習と活動の循環」の促進	ふなばし市民大学校くまちづくり学部>における地域人材の育成	社会教育課			4 回	4 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った講座の実施回数（回）
		1-1地域・社会で活躍する人材の育成と支援	災害時外国人支援サポーター養成事業	国際交流課		2 回	1 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-1地域課題に関する学習と活動の推進	船橋市生涯学習コーディネート支援	公民館・社会教育課		157 回	86 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
			地域課題発見・解決事業（市民の力活用事業）	公民館		4 回	4 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
			市民公益活動公募型支援事業	市民協働課		13 団体	17 団体	交付団体数（団体）
③ 行政以外の主体との連携・協働の実施回数		防災講座	公民館			81 回	20 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-1防災学習の推進	公民館における防災訓練	公民館		19 回	23 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
			総合防災訓練	危機管理課		1 回	1 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-1健康づくり・介護予防の推進	市民ヘルスミーティング	健康づくり課		54 回	53 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-1防犯体制整備の支援	防犯パトロール支援事業	市民安全推進課		243 団体	244 団体	交付団体数（団体）
			就学時健診等における子育て学習	公民館		52 回	52 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-2家庭教育の支援	家庭教育セミナー	公民館		105 回	70 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		2-2地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実	公民館における学社連携事業	公民館		53 回	45 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
			地域学校協働活動	青少年課		83 人	83 人	地域学校協働活動推進員の委嘱数（人）
		2-3地域における交流機会の創出	公民館での地域交流事業	公民館		63 回	64 回	地域との連携・協働により主催・共催で行った文化祭・福祉まつり・こどもまつりの実施回数（回）
			子育てサロン、ミニデイサービス、ふれあい・いきいきサロン事業の補助	地域福祉課		1,551 回	1,614 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
		3-2活動へつなげるコーディネート機能の強化	市民活動フェア	市民協働課		1 回	1 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
			ふなばし夏のボランティア体験事業	市民協働課		1 回	1 回	行政以外の主体との連携・協働により主催・共催で行った事業の実施回数（回）
合 計						2,487	2,383	R6実績値内訳（2,039回 261団体 83人）

「文化・芸術」、「生涯スポーツ」、「分野の全体進捗指標

分野	方針、計画	指標	所管課	R7実績値	R6実績値	方向性
文化・芸術	第2次船橋市文化振興基本方針	市主催事業の参加者数	文化課	49,854 人	66,600 人	↗
		市文化施設の利用者数	文化課	279,016 人	308,560 人	↗
		市主催事業の参加者数	生涯スポーツ課	135,981 人	131,350 人	↗
生涯スポーツ	第二次船橋市生涯スポーツ推進計画	市体育施設の利用者数	生涯スポーツ課	2,397,672 人	2,426,135 人	↗
		スポーツ関係団体の会員数	生涯スポーツ課	35,144 人	36,678 人	↗
		スポーツ関係団体の団体数	生涯スポーツ課	64 団体	65 団体	↗
		地域住民と連携・協働により行った事業の実施回数	生涯スポーツ課	371 回	401 回	↗

第三次ふなばし一番星プラン

令和7年度 点検対象事業の目標達成状況

基本施策Ⅰ…多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

令和7年度点検対象事業： 18事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (3事業)	↗	3	a
	→	0	
	↘	0	
→ (15事業)	↗	7	b
	→	4	c
	↘	4	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅰ) 78%

※ 目標達成事業数 (a+b+c) / 基本施策Ⅰの点検対象事業数

基本施策Ⅱ…「学習と活動の循環」の促進

令和7年度点検対象事業： 13事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (2事業)	↗	1	d
	→	1	
	↘	0	
→ (11事業)	↗	4	e
	→	5	f
	↘	2	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅱ) 77%

※ 目標達成事業数 (d+e+f) / 基本施策Ⅱの点検対象事業数

全体（基本施策Ⅰ＋基本施策Ⅱ）

令和7年度点検対象事業： 31事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (5事業)	↗	4	g
	→	1	
	↘	0	
→ (26事業)	↗	11	h
	→	9	i
	↘	6	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅰ・Ⅱ) 77%

※ 目標達成事業数 (g+h+i) / 基本施策Ⅰ・Ⅱの点検対象事業数

令和6年度 点検対象事業の目標達成状況

基本施策Ⅰ…多様な学習ニーズへの対応と、充実した学習機会の提供

令和6年度点検対象事業： 18事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (4事業)	↗	3	a
	→	1	
	↘	0	
→ (14事業)	↗	4	b
	→	7	c
	↘	3	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅰ) 78%

※ 目標達成事業数 (a+b+c) / 基本施策Ⅰの点検対象事業数

基本施策Ⅱ…「学習と活動の循環」の促進

令和6年度点検対象事業： 12事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (4事業)	↗	3	d
	→	0	
	↘	1	
→ (8事業)	↗	3	e
	→	3	f
	↘	2	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅱ) 75%

※ 目標達成事業数 (d+e+f) / 基本施策Ⅱの点検対象事業数

全体（基本施策Ⅰ＋基本施策Ⅱ）

令和6年度点検対象事業： 30事業

目標の方向性	実績	事業数	
↗ (8事業)	↗	6	g
	→	1	
	↘	1	
→ (22事業)	↗	7	h
	→	10	i
	↘	5	
↘ (0事業)	↗、→、↘	0	

目標の方向性を達成した事業の割合(基本施策Ⅰ・Ⅱ) 77%

※ 目標達成事業数 (g+h+i) / 基本施策Ⅰ・Ⅱの点検対象事業数

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策				施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
I	1	多様な学 習ニーズ への対応	1	新たな学 習スタイルへの対 応	時間や場 所にとら われない 学習の提 供	2	インターネットを 利用した学習の提 供	継続	●	各事業所管 課・施設	時間や場所にとらわれず、好きな時間に好きな場 所で学習できるよう、「ふなばし生涯学習チャン ネル」をはじめとして、インターネットを利用し た学習の提供を行います。また、「オンラ インによる学び」と「対面による学び」を組み合 わせる等、より高い学習効果を得るための実施方 法を検討し、学習機会を提供していきます。	●	事業管理表の点検 対象事業のうち、 インターネットを 利用した学習の数 と参加人数	→	学習の数7 参加人数788	学習の数5 参加人数113	↘	インターネットを活用し、時間や場 所にとらわれない学習を今後も推進 していく。 R7年度は休館の影響により事業数が 1減少した。また、R6年度には生涯 学習チャンネルによるオンデマンド 配信を行った事業があったため多く の参加人数があったがR7年度に生涯 学習チャンネルの視聴者数を計上す る事業はなかったため参加人数とし ては減少した。	継続	→	
					デジタル デバイド 対策の推 進	2	デジタルデバイド 対策講座	継続	●	公民館・社 会教育課・ 西図書館	官民によるデジタル化が進む中、市民がデジタル 化のメリットを享受できるよう、また、自然災害 等の不測の事態が起こった際に自らの安全や命を 守ることができるよう、各施設でデジタルデバ イド（インターネットやパソコン等のICT機器を利用 できる者とできない者の格差）対策のための講 座を実施していきます。	●	講座実施件数	→	224	184	↘	市民大学校パソコン学科が1学科減少 したこと、公民館の休館により講座 実施件数が減少した。なお、休館を 行っていない公民館による講座実施 件数はほぼ横ばいである。	継続	→	
							公民館スマホコン シェルジュサービ ス	継続	●	公民館・社 会教育課	研修を受けた職員が「スマホコンシェルジュ」と なり、基本操作やインターネット検索方法など の"ちょっとした質問"に答えるサービスを公民館 にて実施していきます。	●	公民館スマホコン シェルジュ設置公 民館数	→	25	26	→	R5年度から全公民館で実施している （R6は1館休館）。身近な公民館で スマートフォンの操作を気軽に聞け る場所として引き続き実施してい く。	継続	→	R6年度は1館休館。R5年 度から全公民館で実施し ているのでR7年度の実 績区分は「→」とする。
			2	外国人住 民等への 学習支援	日本語教 育の充実	3	日本語教育の充実	継続	●	社会教育 課・指導 課・国際交 流課・商工 振興課	令和元年6月に施行された「日本語教育の推進に 関する法律」等に基づいて、子供や被用者等を含 めた外国人住民に対する日本語教育の充実を図り ます。	●	所管課による主 催・共催の日本語 教育事業の実施回 数	→	168	184	↗	外国人住民が1日も早く日本社会に 溶け込み生活できるよう、日常生活 に必要な日本語を学習する機会を継 続的に提供できた。	継続	→	
					外国人住 民等に向 けた生涯 学習情報 の発信	3 ・ 4	「やさしい日本 語」による生涯学 習情報の発信	継続		生涯学習部 が所管する 施設・社会 教育課・国 際交流課	外国人住民が生涯学習施設について必要な情報を 得られ、施設の使用や事業への参加ができるよ う、生涯学習情報について、「やさしい日本語」 を活用した案内を行います。また、来館し た外国人住民に適切な接遇ができるよう、職員の スキルアップを図っていきます。	●	生涯学習ガイド ブック「楽しく学 ぼうふなばし」に 掲載する外国人住 民におすすめの事 業数	→	64	48	↘	外国人住民におすすめの事業数は減少し た。文化芸術やスポーツなど、日本語が 不自由であっても楽しめるものについて は積極的に外国人住民におすすめの事業 として案内するよう努める。	継続	→	
							外国語による生涯 学習情報の発信	継続	●	生涯学習部 が所管する 施設・社会 教育課・国 際交流課	外国語による生涯学習情報の提供を行うため、国 際交流協会で発行する外国人住民向け生活情報紙 「ようこそ・ふなばし（やさしい日本語・英語・ 中国語の3か国語）等による情報提供を行いま す。										
	3	困難を抱 える子供 への学習 支援		帰国・外 国人児童 生徒への 支援	帰国・外 国人児童 生徒への 支援	3	帰国・外国人児童 生徒等に対するき め細かな支援事業	継続	●	指導課	日本語指導が必要な帰国・外国人児童生徒に対 して、日本語指導員・日本語指導協力員を派遣しま す。										
					不登校児 童生徒へ の支援	ー	不登校相談活動	継続		青少年セン ター	不登校児童・生徒の社会的自立に資するため、青 少年及びその保護者、学校関係者等の来所相談、 通所相談、電話相談、メール相談等の支援を行 います。また、家庭や学校等への訪問による相談も 実施します。不登校対策の一環として「一宮ふれ あいキャンプ」を実施します。										

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細		
							適応指導教室「ひまわり」「すずらん」	継続			総合教育センター	不登校児童・生徒の社会的自立に資するため、相談・学習支援・小集団活動・体験活動等を実施します。												
							学習や体験機会の提供	3	学習支援事業	継続		こども家庭支援課	就学援助認定世帯・生活保護受給世帯・児童扶養手当受給世帯等の中学生を対象に、学習支援を行うとともに、進学、進路、その他の相談にも応じます。また、高校中退防止の取り組みとして、高校進学後の相談等を行います。	●	参加者数	→	318	343	↗	R7年度より、個別対応が必要な生徒がいた場合、必要に応じて支援を行う講師を加配したことにより、中途退会者が少なくなり、最後まで継続した参加者が多くなったことが、向上の要因の一つと捉えている。	継続	→		
							ひとり親家庭向け デイキャンプ		継続		こども家庭支援課	自然体験や集団遊び等の活動機会や同じ境遇の人たちとの交流の場の提供を目的として、ひとり親家庭のみを対象としたキャンプ事業を実施します。												
					4	再チャレンジする人への学習支援	リカレント教育の推進	1	リカレント教育の充実	継続	●	社会教育課・公民館	成人に対して行う、職業的な自立支援をはじめとし、社会の変化に対応する高度で専門的な知識・技術なども学ぶリカレント教育に関する学習機会を提供します。	●	リカレント教育に関する事業数	→	14	23	↗	リカレントに関する学びを実施した公民館が昨年度に比べ増加した。	継続	→		
									創業支援事業	継続	●	商工振興課	船橋商工会議所、日本政策金融公庫等と連携し、創業希望者を創業段階から創業後まで、長期的に支援する体制を整えます。具体的には、創業への意識啓発及び知識取得を目的としたセミナーを開催します。											
							職業的な自立の支援	3	ふなばし地域若者サポートステーション事業	継続		商工振興課	働くことに悩みを抱える若者等が就労に向かえるよう、多様な就労支援でサポートします。											
									就業支援講習会事業	継続		こども家庭支援課	ひとり親家庭の母・父やその児童、寡婦、離婚前の者を対象として、就職に有利なパソコン技能の習得や資格取得のための講習会、就職準備・離転職セミナーを開催します。なお、令和5年7月より対象者に離婚前の者が追加されました。											
					5	高齢期を豊かに生きるための学習支援	高齢期を豊かに生きるための学習の推進	1	高齢者学級	継続	●	公民館	高齢者を対象として、一般教養、趣味活動や健康保持のための学習機会を提供します。											
									ふなばし市民大学校<いきいき学部>	継続	●	社会教育課	くらしに関する教養や、こころとからだの健康等について学習し、知識を共有した仲間との関係づくりを行う機会を提供します。											
									高齢者いきいき健康教室	継続		高齢者福祉課	楽しく体を動かすことにより、高齢者等の閉じこもり解消、健康維持と体力増進を図るため、老人福祉センター等15会場16教室で健康教室を実施します。											
2	充実した学習機会の提供	1	青少年の豊かな心の育成のための取組の推進	青少年の居場所づくり	-		ふなばしハッピーサタデー	継続	●	青少年課・公民館	子供たちがスポーツや文化活動に親しむことにより、豊かで健全な心身を培うことを目的として、市内26公民館で毎月第3土曜日を中心に地域団体や地域住民の協力を得て、実施します。													
							放課後子供教室推進事業	継続		放課後子供教室推進事業	心豊かでたくましい子供を社会全体で育むため、小学校の余裕スペース等を活用して、子供たちの活動拠点を確保し、放課後等における様々な体験活動や交流活動等を支援します。													
							放課後ルーム事業	継続		放課後子供教室推進事業	保護者の就労等により、放課後に家庭で子供だけになってしまう小学生に、遊びと生活の場を用意します。													

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細		
							児童ホーム事業	継続	●	地域子育て支援課	子育て支援・児童健全育成等、児童とその保護者を対象として事業を開催するとともに、自由な交流の場としての展開を図ります。また、児童ホームがない地区コミュニティ等については、引き続き公民館にて巡回児童ホーム事業を実施し、児童ホーム機能を提供します。												
					体験活動の推進	-	体験活動機会の提供	継続	●	青少年課	青少年の健全育成を目的として、青少年キャンプや船橋市・津別町青少年交流、少年少女交歓大会等、体験活動の機会を提供します。												
							ふなっこ未来大学	継続	●	青少年課	子供たちが主体的に考え、学びに向かう力を育むとともに、将来の夢や目標を持ち、自己肯定感を高めるきっかけとするため、市内の大学等と連携し、大学の教室や生涯学習施設等を会場として、専門分野の有識者による講義を行います。	●	定員数に対する申込者数の割合	→	236.7%	125.0%	→	数値上は低下しているが、これはR6年度は定員を大幅に超える申込があったことによる。R6年度は受講できない方も多く出たが、R7年度は講座数や定員数の拡大で多くの方が参加することができた。定員数に対する申込者数の割合が100を超えているため、目標区分を「→」に変更し実績区分も「→」とする。	継続	→			
					子供の読書活動の推進	-	セカンドブック事業	継続	●	西図書館	より多くの本と出会う機会を提供するため、1歳6か月児健康診査を受診した子供などに、図書館等で絵本を1冊手渡し、来館やおはなしの会への参加を促す。	●	絵本配布率	→	43.4%	40.1%	↘	配付率が低下しているが、施設の改修工事等により東図書館及び塚田公民館図書室が休館により利用できなかったことが要因の一つと考えられる。	継続	↗	引き続き周知していくとともに、絵本と引き換えできる「招待券」のデザインを、事業内容がより伝わりやすい内容に変更予定。		
					インターネットやSNSによる被害・加害の防止	-	インターネット安全利用講座	継続		青少年課	子供たちがインターネットのトラブルに巻き込まれないために、親子で一緒に学ぶ講座を行います。												
							市立学校ネットパトロール等事業	継続		青少年センター	問題行動等の未然防止を図るとともに、いじめや犯罪被害等から児童生徒を守るため、市立学校に関わる定期的なネットパトロールを実施し、学校非公式サイトや、ソーシャルネットワークサービス等への不適切な書き込みや画像の早期発見・早期対応を行います。												
							スクールロイヤーによる予防教育	継続		指導課	児童生徒を対象とした、法的側面からの予防教育（いじめやSNSの危険等に関する授業や講演）を実施します。												
					2	健康維持・増進のための学習機会の提供	健康づくりに関する学習の推進	1	ふなばし健康まつり	継続	●	地域保健課	市の健康増進計画「ふなばし健やかプラン21」の推進のため、広く市民の健康づくりの動機付けとなるよう、健康関連情報の提供や軽スポーツ体験、レクリエーション等を実施するイベントを、市民・団体・企業・行政等が協働して開催します。										
									ふなばし健やかプラン21講演会	継続	●	健康政策課	「ふなばし健やかプラン21（第3次）」の普及啓発を目的に、市民による市民のための健康づくりを推進している「ふなばし健やかプラン21市民運動推進会議」と市の共催により、健康づくりに関する講演会を開催します。										
									介護予防教室	継続	●	健康づくり課	住み慣れた地域で暮らし続けるために、要介護状態になることを予防し、生き生きと毎日を過ごせるよう、運動器の機能向上、口腔機能の向上、栄養改善の知識、認知症予防に有効な生活習慣などを学べる教室を開催します。										

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細	
							健康教育事業（成人）	継続	●	地域保健課	積極的な健康づくりを促すため、健康の保持・増進および生活習慣病予防のための各種健康講座を市内各地で実施します。											
				運動習慣 形成のため の学習の 推進	1		ふなばし健康ポイント事業	拡大		地域保健課	「健康寿命の延伸」を目標に、市民が行うウォーキングや体操等の活動に対して、ポイントを加算し、特典を付与する健康ポイント事業を実施し、健康づくりのきっかけづくりや運動習慣の定着を図ります。	●	事業参加登録者数 （活動量計・スマホアプリ・ICカードの登録者数の合計）	↗	7,496	8,197	↗	参加登録者数は増加しているが、アクティブユーザーの割合は減少傾向にあるため、対策を講じる必要がある。	拡大	↗	利用者のモチベーション向上と働き世代へのアプローチを目的として、1000ポイント以上貯めた方には外れなしで全員に景品が当たるようにし、ふなばし健康宣事業所制度を推進する中で健康ポイントの企業グループ登録を周知していく。	
								ふなばしシルバーリハビリ体操推進事業	継続	●	健康づくり課	市民一人ひとりが無理なく始められ、誰にでもできる体操である「ふなばしシルバーリハビリ体操」は、市民自らの健康寿命の延伸を図るとともに、市民相互に支えあって地域の健康づくりと介護予防に取り組むことを目的としています。指導士会と協力し、町会、自治会への働きかけ等により、体操教室の空白地域解消に取り組めます。	●	体操教室数 （年度会場数）	↗	1,682	1,837	↗	実施回数の増加に伴い、体操教室の参加者も増加している。職員の指導士教室訪問、スキルアップ研修の見直し等、指導士活動が円滑に進められるように支援している。	継続	↗	初級指導士養成講習会で新たな指導士の養成と、既存並びに活動に踏み出せない指導士へのサポートを行っていく。
								公園を活用した健康づくり事業	継続	●	地域保健課	市民が運動習慣を身に付けられるよう、自治会や市民団体等が身近な公園等を活用してラジオ体操や3Q体操、気功、練功、太極拳等の健康体操を行います。										
								運動教室	継続		地域保健課	運動習慣を定着させるために、コース制の運動教室を実施します。										
								食育の推進	1	食育イベントの開催	拡大	●	地域保健課	食育に関心を持ち、日頃の健康づくりや食生活改善に役立てる機会とするため、関係課や食に関する団体と連携を図りながら、食育活動を紹介する食育展の開催や市内スーパーと連携した食環境整備事業の一環として食育イベントを開催します。								
						健康づくり公開講座	継続	●		地域保健課	健康や栄養に関する講演会を船橋市栄養士会、船橋市保健所管内集団給食協議会、船橋市調理師会と共催で実施します。											
						ふなばし食の安全・安心フォーラム	継続			衛生指導課	食品衛生知識の普及のため、消費者・生産者・食品等事業者を対象として、フォーラムを開催します。											
						保育園での食生活改善・食育の推進	継続			保育運営課	保育園児や保護者、地域の子育て家庭に対し「食を楽しむ」ための環境づくりや食体験の場を提供します。また、個々の発達に応じた食形態での食事の提供や介助から、食べる意欲につなげ、さらに、食の自立に伴い栽培や調理体験から食への興味を広げ、個別に食に関する相談に応じます。											

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
								地産地消及び学童農園推進事業	継続		農水産課	地場産の農水産物をPRするため市内デパート等でのPRキャンペーンや農水産祭を行います。学童農園などにより児童・生徒が直に農作物の栽培を体験し、農業や食の大切さを学ぶ機会を提供します。										
			3	人権尊重・多文化共生のための学習機会の提供	人権に関する学習の推進	3	地域人権啓発活動活性化事業	継続		福祉政策課	法務省「人権啓発活動地方委託事業」の一環として、船橋地域人権啓発ネットワーク協議会と協力し、関係団体等と連携した「人権の花運動」等の啓発イベントを1年おきに開催します。											
					男女共同参画に関する学習の推進	3	男女共同参画に関する啓発事業	継続		市民協働課	男女共同参画の意義についての理解を促進するため、講座の開催や啓発冊子等の発行を行います。											
							男女共同参画標語コンクール	継続		市民協働課	男女共同参画について考えてもらうきっかけとして、中学生を対象とした、応募型の標語コンクールを開催します。											
							男女共同参画フェスティバル	継続		市民協働課	男女共同参画に関する活動団体によるワークショップや運営委員による講座などを開催します。											
					配偶者等からの暴力根絶のための学習の推進	-	配偶者等からの暴力根絶に向けた予防啓発事業	継続		市民協働課	様々な形で存在しうる暴力についての市民の理解を深め、暴力のない社会となるよう予防啓発を行うため、講座の開催や啓発冊子等の発行を行います。											
					性の多様性に関する学習の推進	3	性的少数者への理解に関する啓発事業	継続		市民協働課	性的少数者への理解の促進を図るため、講座の開催や啓発冊子等の発行を行います。											
					心のバリアフリーのための学習の推進	3	福祉体験講座	継続		障害福祉課	小学生や一般市民を対象として、障害者等による講話や障害体験等を通じて障害者への理解と協力について学ぶ機会を提供します。											
							精神疾患等の正しい知識の普及啓発事業	変更		保健総務課	精神障害への知識の普及と理解の促進を図るため、研修や講演会を開催します。											
							「市民のための講演会」	継続		療育支援課	発達障害への知識の普及と理解の促進を図るため、市民のための講演会を開催します。											
					多文化共生のための学習の推進	3	相互理解促進事業	継続	●	国際交流課・生涯学習部が所管する施設	国際交流協会による「国際理解セミナー」や「インターナショナルフェスティバル」の開催を支援するとともに、生涯学習部所管施設における事業をとおして、市民の国際理解や相互理解を深める機会を提供します。	●	所管課による主催・共催の多文化共生講座・イベントの実施回数	→		13	14	↗	昨年度と比べ実施回数は減少したが、今後も、異なる文化や背景、障害の有無などに関わらず、お互いを理解し支えあうことにつながる講座を実施していく。	継続	→	
			4	環境に関する学習機会の提供	環境に関する学習の推進	-	環境パネル展	継続	●	環境政策課	市民・事業者及び行政それぞれが、活動内容をパネル展にて発表し、環境の保全についての関心と理解を深めるとともに環境保全に関する活動を行う意欲の向上を図ります。											
							ふなばし環境フェア	継続	●	環境政策課	市民、事業者及び行政それぞれが、環境意識を高め、健全で恵み豊かな環境の実現を目指し、パネル展示や工作・体験コーナーなどを出展し、子どもから大人まで楽しみながら環境について学べる機会を提供します。											

ふなばしー番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
							ふなばし三番瀬ク リーンアップ	継続	●	環境政策課	三番瀬についての関心と理解を深め、三番瀬の保 全を図るため、ふなばし三番瀬海浜公園前砂浜の 清掃や各種イベントを市民・事業者・市民団体及 び行政が協働して実施します。										
					地球温暖 化に関する学習の 推進	-	地球温暖化に関す る学習事業	継続	●	環境政策課	啓発イベントの企画、地域イベントへの参加、ま ちづくり出前講座等で地球温暖化対策の啓発資料 を活用し、地球温暖化に関する学習を推進しま す。										
					自然環境 に関する 学習の推 進	-	ふなばし三番瀬環 境学習館の運営	継続	●	環境政策課	ふなばし三番瀬環境学習館にて、三番瀬に関する 展示や野鳥観察、生き物さがしなどのワーク ショップを実施することを通じて、生物多様性へ の理解を深め、自然環境に関する学習を推進しま す。										
							ふなばしエコカ レッジの開講	継続	●	環境政策課	広く市民が環境活動へ参加するきっかけとして、 生物多様性ふなばし戦略改定版のリーディングプ ロジェクトの取組の一つである「ふなばしエコカ レッジ」を開講します。										
							夏休みセミのぬけ がら調査	継続	●	環境政策課	身近な自然への関心を深めることを目的として、 夏の代表的な昆虫であるセミのぬけがらを集め、 その種類の調べ方の学習や、ぬけがらの標本作り の他、公園や緑地の自然度を調べる機会を提供し ます。										
							指標種のモニタリ ング調査	継続		環境政策課	生息環境の指標となる生物をモニタリングし、生 息環境の変化を知り、ひいては身近な自然への関 心を深め、自然環境保全思想の醸成を図ることを 目的とします。市は調査の手引きを作成・提供 し、各個人が調査を行い報告する形式で事業を実 施します。										
							自然体験会・自然 散策会の実施	継続		環境政策課	市内に残された貴重な自然環境に触れて、身近な 自然への関心、理解を深めることでその保全につ なげ、豊かな生物多様性とその恵みを未来へつな いでいくため、森林等での動植物の観察・解説を 行う自然体験会や自然散策会を実施します。										
					循環型社 会構築の ための学 習の推進	-	家庭ごみの出し 方・リサちゃんだ より	継続		資源循環課	ごみの現状とごみの減量についての理解を促進 し、リサイクルの必要性の意識を高めることを目 的として、啓発物を発行します。										
							「クリーン船橋 530の日」「船橋 をきれいにする 日」	継続	●	クリーン推 進課	ごみのない住み良い地域「環境にやさしい美 しい街づくり」を目指した啓発活動として、自治会連 合協議会や市内各団体と共に、市民参加の清掃活 動を行います。										
							資源循環施設見学 の実施	継続		資源循環課	ごみ減量や資源化に関する啓発を図るため、西浦 資源リサイクル施設、北部・南部清掃工場にて、 施設の見学機会を提供します。										
					生活環境 保全のた めの学習 の推進	-	水環境の保全に係 る啓発事業	継続		環境保全課	水環境の保全に対する意識高揚を図るため、環境 フェアや市民団体が主催するイベント等に啓発 ブースを出展します。啓発に当たっては、海洋プ ラスチックごみ問題などの新たな課題についても 取り上げ、環境に配慮した行動の醸成につなげま す。										

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
							「下水道の日」事業	継続		下水道総務課	国土交通省が定める9月10日の「下水道の日」にちなんで、子供から大人まで楽しみながら下水道に対する理解を深めてもらうため、下水道についてのパネル等の展示などの取組を行います。										
							下水道施設見学の実施	継続		下水道施設課	下水処理に関する啓発を図るため、西浦・高瀬下水処理場にて、施設の見学機会を提供します。										
							まちづくり出前講座	継続	●	社会教育課・各講座 担当課・施設	市の事業や施策などについての学習機会を提供するため、市民が主催する学習会や集会に、市の職員などが講師として出向いて講座を行います。										
							勤労市民センター事業	継続		商工振興課	市民や勤労者向けの健康体操等を定期的に実施し、健康づくりの推進を図ります。また、ニーズ等を把握することにより関心の高い講座を開催し、文化活動の推進を図るなど、幅広い分野にわたって学習機会を提供していきます。										
					5	暮らしに関する学習機会の提供	ワーク・ライフ・バランス推進事業	継続		商工振興課	事業者向けに「ワーク・ライフ・バランス」を推進するため、セミナー等を開催します。										
							船橋三番瀬漁業のPR	継続		農水産課	市民の漁業に対する理解を深めるため、水産業体験・イベントの開催などにより、歴史ある船橋三番瀬漁業をPRします。										
							「市民とともに考える救急医療シンポジウム」	継続	●	健康政策課	保健医療関係団体や市民関係団体等の代表者で組織する実行委員会の企画運営により、市民に対する救急医療への意識の高揚及び心肺蘇生法の普及・啓発を図ることを目的として、シンポジウムを開催します。また、シンポジウムの一環として、心肺蘇生法講習会を実施します。										
							防犯講座	継続	●	市民安全推進課	警察署との連携により、市民団体や公民館等における、電話de詐欺等に関する防犯講座を実施し、防犯に関して学習する機会を提供します。										
							交通安全に関する啓発事業	継続	●	市民安全推進課	交通安全知識の普及や交通安全思想の高揚を図るため、公民館等において、交通安全教室を実施する他、春と秋の全国交通安全運動期間等に警察署及び関係機関と協働して、啓発活動を実施します。										
					消費生活に関する学習の推進	-	「生き活き展」	継続	●	消費生活センター	消費者が消費生活の問題や知識を理解し、豊かでゆとりのある消費生活を営むことができるようになることを目的として、消費者団体・企業・行政など各団体が一堂に会し、日頃研究した成果を発表します。										
							消費者月間記念事業	継続		消費生活センター	消費者啓発の推進を図るため、記念講演及びパネル展等を開催します。										
							消費者講座	継続		消費生活センター	賢い消費者の育成を目指し、消費生活に関するいろいろな問題を取り上げ、専門講師による各種の講座を開催します。										

ふなばしー番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策				施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
	3	充実した 学習のた めの環境 の整備	1	学習に関 する情報 提供の充 実	学習に関 する情報 の集約と 発信方法 の充実	4	地域の生涯学習情 報の収集と発信	継続		社会教育課	行政が実施する生涯学習事業に加え、地域の大学 や企業が実施する事業の情報を積極的に収集し、 発信していきます。また、市民の更なる生涯学習 事業の利用・参加を促進するため、情報を発信で き、かつ、市民が手軽に生涯学習情報を検索でき るアプリケーション等の構築について検討してい きます。	●	生涯学習ガイド ブック「楽しく学 ぼうふなばし」に 掲載する事業数	→	1,211	1,224	↗	生涯学習情報の掲載数については、ほぼ 同数で推移しており、継続して地域の生 涯学習情報の収集と発信をすることがで きた。	継続	→	
			2	学びの成 果を可視 化する仕 組みの構 築	学びの成 果を可視 化する仕 組みの構 築	4	学習・活動歴の奨 励	継続		社会教育課	市民の継続した学習を支援するため、学習・活動 歴の記録及びその学習・活動を奨励する仕組みの 構築について検討していきます。	●	学習・活動歴記録 冊子の配布数	→	936	511	→	R5年度に生涯学習部の各施設等に学び ノートの配布を開始し、その後は在庫が 無くなった施設等への追加配付を中心 に行っている。既に一定の利用者の手元 に学びノートが行き渡っていると思われ る。そのため、配布実績数としては減少 しているものの、R7実績区分としては 「→」とする。	継続	→	
			3	学習相談 体制の整 備・充実	学習相談 体制の整 備・充実	4	学習相談窓口の設 置	継続	●	公民館	市民の生涯学習をより推進するため、学習に関す る相談に対応し、支援する体制を整備・充実させ ていきます。	●	公民館窓口におけ る生涯学習に係る 相談件数	→	1,501	1,761	↗	公民館での学習に関する相談は多岐 にわたる。記録を開始した令和5年10 月から着実に件数を増やしている。	継続	→	
			4	生涯学習 施設の充 実	公民館の 充実	5	公民館の充実	継続	●	公民館	令和3年度までに見直した「今後の公民館に求め られる役割」をもとに、公民館の機能の強化・充 実を図ります。また、利用基準の見直しや夜間の 事業実施などにより、利用率の向上や新しい利用 者層の開拓を図ります。	●	公民館の利用率	↗	44.0%	45.0%	↗	主催事業の開催により公民館を知ってい ただくことや個人利用や空き部屋会場事 業等の実施により、利用率の向上を図っ ている。	継続	↗	
		ふなばし 市民大学 校の充実		-	ふなばし市民大学 校の充実	継続		社会教育課	社会情勢の変化に即したカリキュラムの作成や学 部学科の再編などについて検討・実施すること により、継続的に魅力あるカリキュラムを提供しま す。												
		図書館の 充実		-	図書館サービスの 充実	継続		西図書館	「船橋市図書館サービス推進計画」に基づき、 『市民の「読みたい・調べたい・学びたい」に応 える地域の情報拠点」を目指して、図書館サービ スを充実させていきます。	●	・レファレンス件 数 ・データベースの 利用件数	→	レファレンス 件数19,303 データベース の利用件数 821	レファレンス 件数 22,484 データベース の利用件数 927	↗	レファレンス、データベースともに利用 が伸びており、市民に周知されていると 考えられる。	継続	→			
	青少年教 育施設の 充実			-	大神保青少年キャ ンプ場の充実	継続		青少年課	青少年の健全育成を図ることを目的として、利用 者の安全を確保しながら、利用者が自然の恵みを 享受できる機会を提供します。												
					一宮少年自然の家 の充実	変更		青少年課	令和3年4月1日より指定管理者制度へ移行したこ とにより、魅力あるプログラムの提供等による サービスの充実及び利用率の向上を図ります。												
				青少年会館の充実	継続		青少年課	青少年団体等の利用促進を図るため、積極的に情 報を発信するとともに、魅力的な事業を企画しま す。													
			都市公園 の充実	-	都市公園の整備	継続		公園緑地課	自然環境を守り、緑の創造を行い、世代を越えて 自由にコミュニケーションができる場、憩いの 場、健康づくりの場として、都市公園を積極的に 整備します。												

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
					障害の有無に関わらず学習できる環境の整備	3	障害のある人が学び続けられる環境の整備	継続	●	社会教育課・生涯学習部が所管する施設	障害のある方々の学校卒業後の生涯を通じた多様な学習活動を支援するため、生涯学習における合理的配慮を行います。 ※「合理的配慮」とは「来館されるすべての方に向けた基礎的環境整備」と「個々のニーズに対応する合理的配慮」の両方の概念をあわせて取り扱い、「障害を理由に参加を断らない」「廊下や通路に歩行の障害になるようなものを置いていない」「障害者用または多目的トイレがある」「障害者用駐車場がある」「障害者等から施設利用に関する相談があった場合、前向きに利用を保障しようとしている」等とする。	●	合理的配慮を行っている施設数	→	68	68	→	生涯学習部が所管する全ての施設において、合理的配慮が行われている。	継続	→	
II	1	地域・社会で活躍する人材・団体の育成と支援	1	地域・社会で活躍する人材の育成と支援	地域・社会で活躍する人材の育成と支援	2	ふなばし市民大学校<まちづくり学部>における地域人材の育成	継続	●	社会教育課	まちや地域に関心を持ち、自分に合ったボランティア活動につながる知識や技術の習得を目指すためのカリキュラムを提供し、地域で活躍する人材を育成します。	●	受講者数	→	99	86	↘	昨年度と比較し、入学者の減少がみられたので改善が必要と考えられる。	継続	↗	スポーツコミュニケーション学科の開催曜日を変更するなど、入学者の増加を目指す。
							ふなばし市民大学校<市民スマホコンシェルジュ養成講座>における地域人材の育成とその活動支援	継続	●	社会教育課・公民館	スマートフォンに関する知識や教え方について学ぶ養成講座を行い、「市民スマホコンシェルジュ」として地域で活躍する人材を育成しその活動について支援します。	●	市民スマホコンシェルジュ養成講座修了者の活動件数	→	14	18	↗	スマホ相談会を行う市内の施設に市民スマホコンシェルジュを派遣することで、主に高齢者のスマホ操作に関する悩みの解決に寄与している。 また、スマホ講座等を行う公民館での活動も行った。	継続	→	
							体操指導士の養成	継続		健康づくり課	市民自らが体操の指導士となり、相互に支え合って地域の健康づくりと介護予防に取り組むことを目的として、ふなばしシルバーリハビリ体操の体操指導士を養成します。										
							生活・介護支援サポーター養成事業	継続		高齢者福祉課	介護施設や介護が必要な高齢者の自宅に派遣するため、ボランティアをする意志のある高齢者などを生活・介護支援サポーターとして養成します。										
							農業支援者育成講座	継続		農水産課	1年間の研修をととして農作業に必要な基礎的知識や技術を習得する講座を受講後、「NPO法人船橋市援農クラブ」の会員となり、農業ボランティアとして活躍する人材を育成します。										
							地域防災リーダー養成事業	継続		危機管理課	地域での防災活動を担う人材を育成するため、地域防災リーダー養成講座を開催します。また、町会・自治会等の防災意識を高め、自主防災組織の結成、活動促進につなげます。										
							災害時外国人支援サポーター養成事業	継続	●	国際交流課	大地震や大規模災害が発生した際に要配慮者となり得る外国人住民のために、外国人支援サポーターとして活動するボランティアを養成するため、国際交流協会やその他関係団体と協力して研修を開催します。										
							船橋市生涯学習コーディネーターの支援	継続	●	公民館・社会教育課	協働による公民館事業の開催等により、ふなばし市民大学校のまちづくり学部生涯学習コーディネーター養成学科を修了した生涯学習コーディネーターのスキルアップを図るとともに、その過程で得た知見等を市民大学校に還元し、カリキュラムの改善等に協力していきます。	●	船橋市生涯学習コーディネーターと協働し実施する事業数	→	86	86	→	船橋市生涯学習コーディネーターと連携協働することで多様な事業を実施した。	継続	→	

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策				施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
		2	地域・社会で活躍する団体の育成と支援	地域・社会で活躍する団体の育成と支援	-	社会教育関係団体の結成支援と存続支援	継続			公民館	事業の実施による新規団体の結成支援や、既存の団体の存続支援に加え、一般団体からの移行支援等を行います。	●	既存団体の継続支援及び新規団体設立への支援に係る事業数	→	112	30	↘	昨年度に多くの事業を行っていた中央公民館、高根公民館の休館により、R7実績としては減少した。 引き続き既存の社会教育関係団体が継続して活動できるように、体験会や見学会を実施していく。 公民館の休館が続いているため、目標区分をノから→に変更する。	継続	→	さらに参加者が増え、よりサークルへの関心を高める活動とする。
						消費者団体育成事業	継続			消費生活センター	消費者団体のより一層の育成を図るため、団体の実施する各種講座に消費生活相談員などを派遣します。										
						青少年団体等支援事業	継続			青少年課	青少年キャンプや船橋市・津別町青少年交流等、青少年団体等が、青少年の健全育成を目的として事業を実施する際に支援をします。										
						地域福祉活動助成金の活用促進	継続	●	地域福祉課	地域福祉活動を行う団体に助成金を交付することで、団体の育成と支援を行うとともに、ボランティアが活躍できる場を創出します。											
						学びあい交流会	継続		市民協働課	市民活動を行ううえで必要な知識やノウハウを学びながら団体同士の交流を図ることを目的として、市民活動団体やボランティア活動団体共通のテーマを設定し、研修会を実施します。	●	開催回数	→	2	9	ノ	サポートセンター運営協議会での議論も踏まえ、より多くの参加機会を設けられるよう企画を増加した。また、より効果を高めるため連続性の講座を実施し、新たな層の参加促進に努めた。	継続	→		
2	「つながり」を育む学習・活動の推進	1	地域課題に関する取組の推進	地域課題に関する学習と活動の推進	5	地域課題発見・解決事業（市民の力活用事業）	継続	●	公民館	現代社会や地域の抱える諸課題について、市民の持つ知識や経験を活かした課題解決のための講座や集会活動を市民から提案してもらい、公民館と共同で開催することにより地域力の向上を目指し、また地域活動団体の育成を図ります。今後は、社会教育主事の任用資格を持つ職員が中心となり、地域住民と協働や、NPOや大学、企業などの連携を促進します。	●	実施事業数	ノ	4	4	→	市民からの提案に基づき実施する。 この事業が活用されるよう周知をすすめていく。	継続	→		
						市民公益活動公募型支援事業	継続	●	市民協働課	市民活動団体の柔軟な発想や創意工夫により地域の課題解決を進めていくため、市民活動団体から提案を受けた事業のうち、公益的な活動に支援金を交付します。											
				防災学習の推進	-	防災講座	継続	●	公民館	地域住民の防災意識の醸成や地域における防災力の向上を図ることを目的として、地域住民や地域の防災関係団体と連携し、防災に関する講座を実施する。	●	参加者数	→	513	476	→	町会・自治会、地区社会福祉協議会等と連携して実施した。事業の実施方法や対象者変更等により昨年度と比べ参加者数が減った。 塚田・習志野台の各公民館が休館のため実施できずR7年度実績が減少したことが一因であるので実績区分は→とする。（塚田・習志野台の各公民館のR6年度実績合計は43人）	継続	→		
						公民館における防災訓練	継続	●	公民館	各公民館において、地域住民と連携し、実践型の防災訓練を実施します。	●	訓練実施館数	→	14	14	→	地域の住民と協働して消火訓練などを実施した。	継続	→		
						総合防災訓練	継続	●	危機管理課	災害時に円滑な避難所運営を行うため、宿泊可能避難所となる市内小学校・中学校等において、市民参加型の総合防災訓練を実施します。											

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
					健康づくり・介護予防の推進	-	市民ヘルスマーケティング	継続	●	健康づくり課	健康や介護予防に関する地区の現状と課題を整理し、市民とともに考え、解決に向けた方策に取り組むため、24地区コミュニティでヘルスマーケティングを開催します。										
					防犯体制整備の支援	-	防犯パトロール支援事業	継続	●	市民安全推進課	防犯パトロール隊の立ち上げや活動を支援するため、月1回以上防犯パトロールを実施している（予定も含む）団体に対し、防犯パトロール物資の支給を行っています。また、自主防犯パトロールの補完として、町会・自治会等を対象に、防犯カメラを設置する際に補助金を交付します。										
					2 家庭と地域の教育 力向上のための取組の推進	- 家庭教育の支援	健康教育事業（母子）	継続		地域保健課	乳幼児の健康や保護者の育児不安を解決するとともに、正しい知識の普及を図るため、各保健センターや地区で健康講座を開催します。										
							子育て支援センター事業	継続		地域子育て支援課	講座や講演会、年齢別・テーマ別の集いなどの継続的な子育て支援の取り組みを実施します。また、専門知識を持ち様々な子育ての悩みに対応できる子育て支援コーディネーターを配置し、子育て相談やアドバイスをを行います。										
							就学時健診等における子育て学習	継続	●	公民館	子育てやしつけなどの家庭教育のあり方を見つめ直し、家庭の教育力を高めることを目的として、子育て講座を実施します。										
							家庭教育セミナー	継続	●	公民館	家庭の教育力の向上を目的として、PTA等と連携し、子供との関り方などに関するセミナーを全公民館で開催します。										
					地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実	5	公民館における学社連携事業	継続	●	公民館	総合教育センター主催の「学社連携研修」等により、公民館職員と教員の関係づくりを行い、小・中学校の児童・生徒が地域社会の大切さを学べるよう、公民館サークルとの交流体験や、授業支援事業等、学校との連携を推進します。	●	学社連携事業の実施回数	→	47	58	↗	近隣の小学校・中学校・高等学校等と連携した事業を企画、実施できている。また、事業を実施する公民館が増加したことにより、実施回数も増加した。	継続	→	
							地域学校協働活動	新規	●	青少年課	地域全体で学校を支援していく体制づくりを推進し、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための仕組みの構築を目指し、地域と学校とをつなぐコーディネーターとしての役割を担う地域学校協働活動推進員を学校単位で委嘱し、その活動に要する消耗品を支給します。	●	協働活動を実施したことで学校に対する地域や保護者の理解が深まったと認識している学校の割合	→	83.1%	90.0%	↗	地域学校協働活動事業の実施により、各学校の特色に合わせた活動や、学校と地域が連携した活動が増加してきており、その中で学校に対する地域や保護者の理解が深まってきていると考えられる。	継続	→	
							スクールガード・リーダー制度	継続	●	保健体育課 児童・生徒防犯安全対策室	通学路等の巡回指導を行い、スクールガード連絡調整会議を通じて、学校、保護者、スクールガード等と共通認識を図ります。										
							学校教育活動支援ボランティア	継続	●	指導課	社会に開かれた教育課程の実現に向けて、各教科等の学習等において、地域の方々や保護者にゲストティーチャーや指導補助等を依頼し、学習活動の充実を図ります。										
							学習サポーター派遣事業	継続	●	指導課	子供たち一人一人の個に応じた学習支援や教育活動全般に関する指導援助を行うため、協力大学と連携し、教員志望の意欲ある学生等を学習サポーターとして市内学校に配置します。										

ふなばし一番星プラン 各施策対応事業管理表（令和7年度版）

基本 施策					施策	取組	リー ディ ング	事業名	事業 区分	連携 協働	所管課	概要	点検 対象	点検指標	目標 区分	R6実績値	R7実績値	実績区分	R7実績所感	R8 事業区分	R8 目標区分	R7詳細
								小・中学校部活動 外部指導者派遣事業	継続	●	保健体育課	部活動顧問と外部指導者により部活動の指導をする とともに、顧問の指導力の向上を目指します。										
								公民館での地域交 流事業	継続	●	公民館	文化祭等、地域住民が集う機会を創出し、住民同 士の交流を促進します。	●	文化祭・福祉まつ り・こどもまつり の実施数	→	65	65	→	全ての公民館（休館中の公民館を除 く）において、事業を実施すること ができた。全ての館で実施できている ので目標区分をノから→に修正。	継続	→	
								保育園での地域交 流事業	継続	●	保育運営課	地域の子育て支援として、育児相談、育児講座、 園庭開放を実施します。										
								子育てサロン、ミ ニデイサービス、 ふれあい・いきい きサロン事業の補 助	継続	●	地域福祉課	地区社会福祉協議会が実施する子育てサロン、ミ ニデイサービス、ふれあい・いきいきサロンに要 する経費を補助し、子育て世代や高齢者の居場所 を作り、地域での交流を促進します。										
	3	学びの成 果を活用 するための 環境の 整備	1	活動に関 する情報 提供の充 実	活動に関 する情報 の収集と 発信	4	ふなばし市民力発 見サイト	継続			市民協働課	船橋市内において、様々な知識、経験、技能等 を持つ、若しくは公益的な活動を行う個人又は団 体に加え、市が募集するボランティア等の情報を 「ふなばし市民力発見サイト」で発信します。	●	サイト登録者数	→	470	463	→	市民力発見サイトの登録者数は減少 したものの、R7年度から新たにコー ディネーターを配置したことで、市 民活動サポートセンターでの相談件 数および登録団体数が増加した。市 民活動を行う市民の増加が見受けら れた。	継続	ノ	サイトのシステム更新に 向けて、登録団体および 閲覧者にとっても有益か つわかりやすいサイトを 構築していく。R6から R7の減少は僅かなので R7実績区分は「→」と している。
			2	活動へつ なげる コーディ ネート機 能の強化	活動へつ なげる コーディ ネート機 能の強化	4	学習成果の活用支 援	継続	●	社会教育 課・公民館	サークル活動や講座受講などで学んだことを実際 に活かしたり、自分がもつ技能や知識を活かした いと思っている人と、学びたいと思っている人と を結び、学び合いを促進する仕組みの構築につ いて検討していきます。	●	生涯学習人材バン ク利用数	ノ		6	8	ノ	R6年度に作成したチラシや関係機関 への周知が徐々に浸透し、利用数が 増えていると考えられる。	継続	→	
							市民活動に関する なんでも相談窓口	継続		市民協働課	市民の自主的で営利を目的としない社会に貢献す る活動を支援する施設である「市民活動サポート センター」において、市民活動に関する相談事業 を実施します。											
							市民活動フェア	継続	●	市民協働課	公募市民で組織した実行委員会が主体となり、市 民活動やボランティア活動等様々な社会貢献活動 に参加するきっかけの場を提供するためのイベン トを開催します。											
							ふなばし夏のボラ ンティア体験事業	継続	●	市民協働課	主に夏休み期間中、中学生・高校生・専門学校 生・大学生を対象として、地域で活動を行うボラ ンティアグループの活動、また福祉施設でのボラ ンティア活動を実際に体験するイベントを開催し ます。											

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）後期推進計画骨子案

- ☞ **第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画**は、**基本構想**（令和4年度から令和13年度）と、**推進計画（前期・後期）**で構成され、**前期推進計画**が令和8年度に終了するため、令和9年度から令和13年度までの**後期推進計画**を策定する。
- ☞ **後期推進計画**については、船橋市教育大綱、船橋市教育振興基本計画（後期基本計画）、第4期教育振興基本計画、千葉県生涯学習推進方針を踏まえ、**基本施策Ⅰ**、**基本施策Ⅱ**を整理し、重点的に取り組む必要がある施策を**重点的施策**として、設定する。なお、前期推進計画の5年間で、先導的に取り組む必要がある内容で、各施策・取組を横断的に関連付けて整理した**リーディングプロジェクト**は設定しない。

1. 後期推進計画の体系

基本施策Ⅰ 社会的包摂の実現と持続可能な社会を目指した学び

施策1 社会的包摂の実現に向けた学び

1. 多様な他者を理解・尊重する社会の実現に向けた学び
※男女共同参画、性的少数者等
2. 多文化共生の実現に向けた学び
※日本語教育、情報発信、交流・相互理解等
3. 困難を抱える子供の学び
※不登校・ひきこもり、ヤングケアラー、学習支援等
4. 青少年の豊かな心の育成のための学び
※体験活動、読書活動、主権者教育、消費者教育等
5. 人生100年時代を豊かに生きるための学び
※健康維持・介護予防、つながり等
6. 共に学び生きる社会の実現に向けた学び
※交流・相互理解、理解促進、障害のある人の学び、家族支援等

社会の多様化が進む中、障害の有無や年齢、文化的・言語的背景、家庭環境などにかかわらず、誰一人取り残されことなく、誰もが生き生きとした人生を送ることができる共生社会の実現を目指し、その実現に向けた社会的包摂の実現に向けた学びの機会を設けます。
「〇〇な人への学び」という観点で整理しました。

施策2 持続可能な社会を目指した学び

1. 人権尊重のための学び
※人権教育・啓発全般
2. デジタル社会に対応する学び
※デジタルデバイド、デジタルリテラシー等
3. 健康維持・増進のための学び
※運動・スポーツ、食育、病の予防・理解等
4. 環境に関する学び
※環境保全、環境教育、体験活動等
5. 暮らしに関する学び
※主権者教育、租税教育、消費者教育、防犯、交通安全、防災等
6. リカレント教育
※キャリア教育・職業教育、学び直し等
7. ふるさと船橋に関する学び
※郷土の歴史、郷土の産業、わたしたちのまち等

持続可能な社会の実現を目指し、現代的・社会的課題に関する学び、ニーズの高い学びの機会を設けます。
「〇〇のため（目的）の学び」という観点で整理しました。

基本施策Ⅱ 学びの成果の活用支援とつながりづくり

施策1 学びの成果を活かすための環境整備

1. 学びの成果の可視化
※学びポイント、修了証の発行、資格の認定等
2. 活動へつなげるコーディネート機能の強化
※活動へつなげる場づくり、社会教育人材
3. 地域・社会で活躍する人材・団体の育成と支援
※社会教育関係団体の支援、生涯学習サポート事業の周知等
4. 生涯学習施設の充実
※学びの機会の充実と成果活用支援

活動につながるきっかけとなる取組や活動につながりやすくなるためのコーディネート、学びの成果を生かして活動する個人や団体の支援を行います。

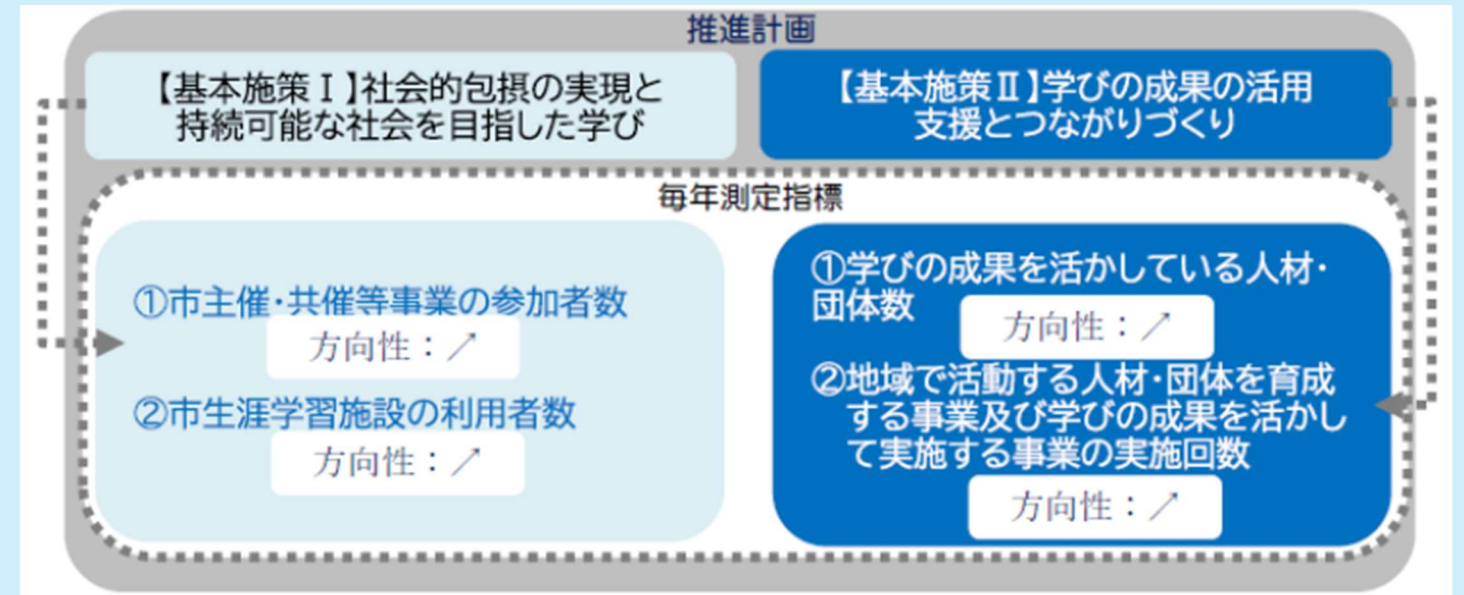
施策2 「つながり」を育む学び・活動の推進

1. 地域コミュニティの基盤を支える社会教育の推進
※つながり、地域課題等
2. 学校・家庭・地域の連携の推進
※家庭教育、居場所づくり、地域と学校の連携・協働等

活動をさらに広げていくための取組をはじめ、地域コミュニティの基盤強化に向け、学びを通じてつながりやかかわりを作り出す社会教育を推進します。

2. 毎年測定指標

- ☞ **後期推進計画**の進捗状況を毎年点検することを目的として、**基本施策Ⅰ**、**基本施策Ⅱ**のそれぞれに**毎年測定が可能な指標**と**その方向性**を設定し、点検する。



3. 重点的施策

- ☞ **後期推進計画**では、リーディングプロジェクトを変更し、**基本施策Ⅰ**、**基本施策Ⅱ**のどちらにも関連し、重点的に取り組む必要がある観点を**重点的施策**として設定します。

重点的施策1 いつでもどこでもだれでも学べる環境の充実

課題1 「自宅学習」等のニーズが高い

重点的施策2 生涯学習に関する情報提供及び学習相談体制の充実

課題2 学習情報が知られていない

重点的施策3 地域の拠点「公民館」の充実

課題3 人材・団体の減少が続いている

（参考）リーディングプロジェクト

1. 人生100年時代への対応
2. デジタル化社会への対応
3. 「共生社会」実現のための取組の充実
4. 学びを広げる情報の充実
5. 地域の拠点「公民館」の充実

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）前期推進計画の状況

R7 年度市民アンケート結果（抜粋）

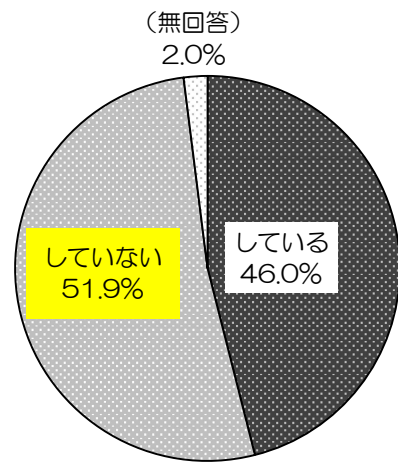


図-1 Q7.現在の学習や活動状況

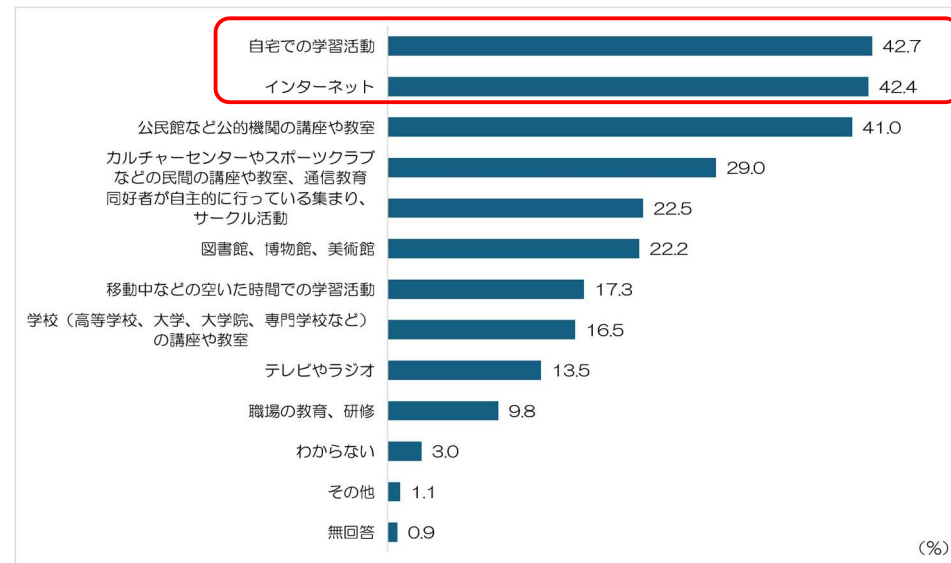


図-2 Q8-1.今後学習したい形態や場所

課題1 学習形態として、「自宅学習」、「インターネット」のニーズが高い

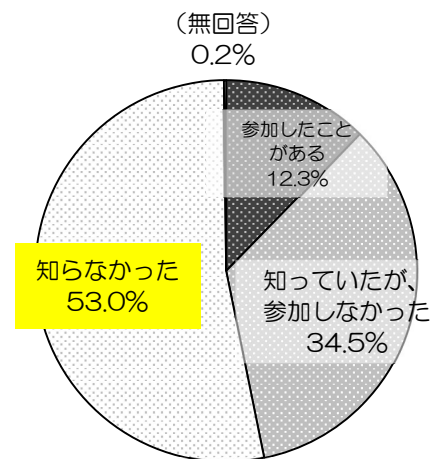


図-3 Q6.船橋市（公民館を含む）が主催した講演会・学習会・催し物に参加したことがありますか。

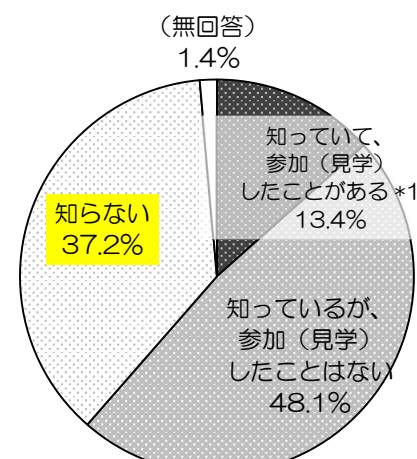
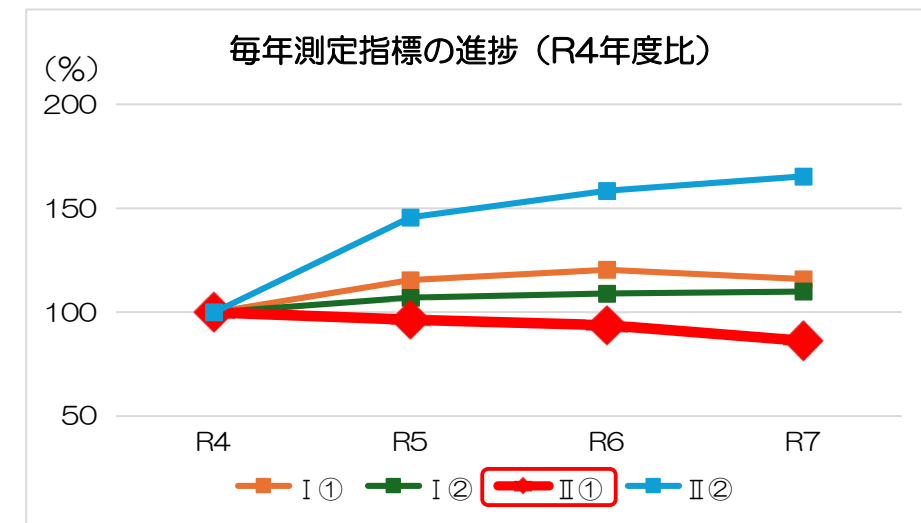


図-4 Q10.船橋市のサークル活動の認知と参加経験

課題2 市の主催事業やサークル活動について知らない方が多い

前期推進計画 毎年測定指標進捗状況



		R4	R5	R6	R7
I ①	実績値	241,285	278,388	290,712	279,468
	R4 年度比	—	115.4%	120.5%	115.8%
I ②	実績値	2,436,569	2,606,770	2,654,075	2,679,573
	R4 年度比	—	107.0%	108.9%	110.0%
II ①	実績値	106,781	102,810	100,049	92,150
	R4 年度比	—	96.3%	93.7%	86.3%
II ②	実績値	1,504	2,190	2,383	2,487
	R4 年度比	—	145.6%	158.4%	165.4%

I ①市主催事業の参加者数

- 概ね順調。
- R7 年度実績値の減少は、全体の約 7%を占める地産地消及び学童農園推進事業（R7 実績 19,781 人、前年度比 47.0%）の減少が原因の一つだが、参加者数の多い単年度(R5、R6)の事業があったためであり、その事業を除くと R7 年度は R6 年度より増加している。

I ②市生涯学習施設の利用者数

- 順調

II ①地域・社会で活躍する人材・団体数

- 例年減少。
- 毎年測定する全ての事業において減少が続いている。特に、R7 全体の約 95%を占める社会教育関係団体の会員数が減っていることが主因。（R7 実績 87,326 人、前年度比 91.7%）

II ②行政以外の主体との連携・協働により行った事業の実施回数

- 順調

課題3 地域で活動している人や団体が減少し続けている